

令和5年度

予算概要



豊根村

令和5年度予算編成について

国内経済は徐々にコロナショック前の生活様式を取り戻しつつあり、それに伴って景気が持ち直しつつある。外出規制などで抑制されてきた消費需要や投資の増加が見込まれる一方で、資源価格の上昇や日米金利差を受けた円安による物価上昇が続いており、それが景気を押し下げるリスクになりうるため、動向に注視する必要がある。

国では、歴史の転換期を前に、我が国が直面する内外の重要課題に対して道筋をつけ、未来を切り拓くための予算と位置づけ、過去最大の一般会計総額となっている。

また県では新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組むとともに、次なる時代をリードする新たな成長に向けた取り組みを積極的に推進しつつ、徹底した事務事業の見直しを行い、健全で持続可能な行財政基盤の確立を目指している。

こうした国・県の状況の中で、本村の財政は現時点では健全であるものの、自主財源に乏しく、村税の大部分を占める固定資産税は3億1千万円（令和3年度決算）で償却による減少傾向にあり、地方交付税、村債、基金、補助金に大きく依存している状況である。

中でも、地方交付税は歳入の42.6%（令和3年度決算）を占める。国では前年度を0.3兆円上回る地方交付税総額18.4兆円（出口ベース）が確保されており、本村では令和5年度は前年度比5千万円増の11億円を見込んだ。

村債は、新規の借入金を償還元金以内にとどめることで、実質公債費比率の上昇を7.1%（令和3年度決算）に抑えているが、標準財政規模の低減にもなっており、今後の上昇が懸念される。

一方歳出では、地方行政における様々な形での広域連携によって本村が単独の判断で決定する事の出来ない負担が増加している。また公共施設や道路、水道等社会資本の適正な維持管理、さらに国が進めるデジタル社会の実現に向けた対応などの財政負担のみならず、事業執行のために必要とされる人的資源も増加の傾向にあり、その確保が困難な状況にある。

「事務事業の改革」、「組織の見直し」、「採算性の追求」に引きつづき取り組むとともに、住民目線に立ち、公的支援と住民負担のあり方や、義務と責任の所在を明確にし、「安心して暮らせる、活力がある、小さくても持続する村」をめざす予算を編成した。

なお、地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律により4月23日に村長と村議会議員の同日選挙があることから、政策的経費はできる限り補正予算で計上する骨格的予算としたが、計画に基づき継続で実施している補助事業や住民サービスに支障が生じる政策的事業は全額を計上した。

令和5年2月吉日

豊根村長 伊藤 実

令和5年度豊根村予算概要

【予算規模】

(単位：千円，%)

会計別	令和4年度	令和5年度	増減	伸率
一般会計	2,387,000	2,327,000	△ 60,000	△ 2.5
特別会計	459,700	280,800	△ 178,900	△ 38.9
公営企業会計	0	266,491	266,491	-
合計	2,846,700	2,874,291	27,591	1.0

令和4年度まで特別会計で計上の水道事業特別会計は、令和5年度から公営企業会計が適用され、名称も「簡易水道事業会計」となりました。

※増減の詳細は次頁以降の「令和5年度予算規模」参照

【特徴的な事業】

令和5年度の主要事業は、別添「令和5年度主要事業」のとおりとなっております。骨格的予算となるため政策的重点事項を設けていませんが、特徴的な事業を挙げます。

1. 「観光振興」・・・資料：主要事業P.1

○村随一の展望スペース整備「茶臼山高原リフト降り場テラス設置事業」15,892千円
高齢者や車いす利用者等の方にも、芝桜やサンパチェンス、南アルプスの山並みを楽しんでいただけるよう、リフト降り場横に展望スペースを設置します。

2. 「地域特性を活かした雇用のあり方の検討」・・・資料：主要事業P.7

○地域資源である「技」の継承「令和版「いぶし銀の技」事業」138千円
平成時代に実施した「燻し銀の技」事業を復活させ、地域資源である「技」について地域の協力を得ながら地域人材の掘り起こしを行い、子どもや若い世代へ技を継承していくきっかけづくりを行います。

3. 「ビジネス人材の育成」・・・資料：主要事業P.11

○新しい生業づくり「地域おこし協力隊事業」36,946千円
外部人材の力を導入し、地域資源を活用した仕事など、新しい「なりわい」づくりに向けた取り組みを行います。令和5年度は、「湯～らんどパルとよね」レストランの営業再開に向け、新たに協力隊員を募集します。

4. 「防災・防犯対策」・・・資料：主要事業P25、26

○消防団機能強化「小型動力ポンプ付き積載車購入事業」9,840千円
消防力の維持強化のため、小型動力ポンプ付き積載車1台を更新します。

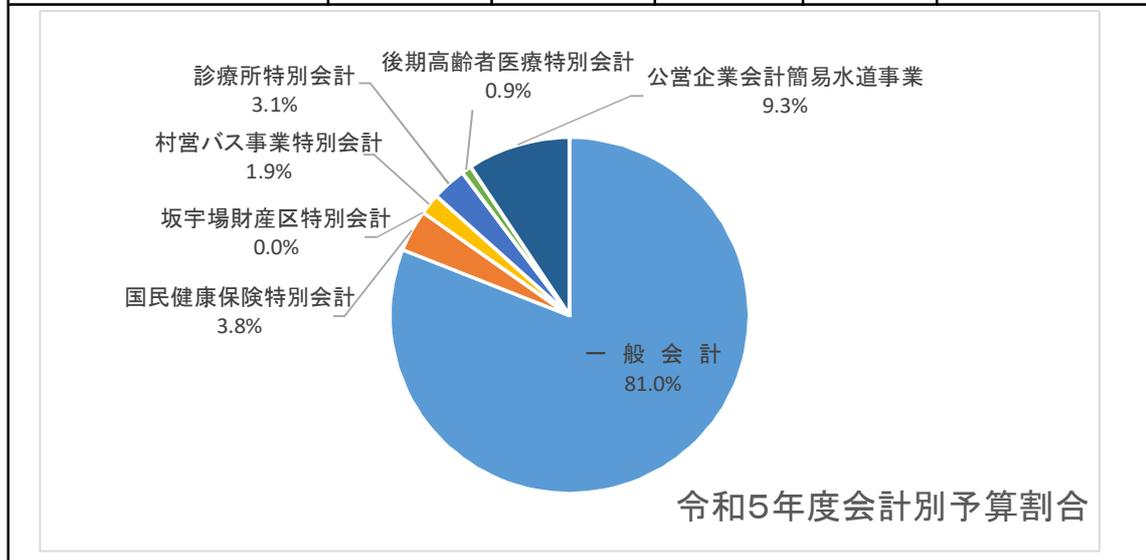
○安定した防災情報の伝達「防災行政無線更新事業」9,019千円
安定的な情報伝達体制確保のため、老朽化した防災行政無線設備の更新を行います。
(3ヵ年事業の1年目)

令和5年度予算規模

1. 総 額

(単位：千円，%)

会 計 名	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	前年度対比		備考	
			増減額	伸 率		
一 般 会 計	2,387,000	2,327,000	△ 60,000	△ 2.5	・構成割合 81.0	
特 別 会 計	水 道 事 業	170,000	0	△ 170,000	—	
	国民健康保険	109,900	110,500	600	0.5	・構成割合 3.8
	坂宇場財産区	400	900	500	125.0	・構成割合 0.0
	村営バス事業	62,200	54,600	△ 7,600	△ 12.2	・構成割合 1.9
	診 療 所	95,900	89,800	△ 6,100	△ 6.4	・構成割合 3.1
	後期高齢者医療	21,300	25,000	3,700	17.4	・構成割合 0.9
公 営 企 業 会 計	簡易水道事業	0	266,491	266,491	—	・構成割合 9.3
合 計	2,846,700	2,874,291	27,591	1.0	・構成割合 100.0	



2. 一般会計（歳入）

（単位：千円，％）

款 別	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	前年度対比		備考
			増減額	伸 率	
村 税	359,582	351,009	△ 8,573	△ 2.4	
村民税	47,950	47,690	△ 260	△ 0.5	・個人 41,896 ・法人 5,794
固定資産税	304,365	295,325	△ 9,040	△ 3.0	・純固定 295,002 ・交付金 323
軽自動車税	5,033	5,695	662	13.2	
たばこ税	2,234	2,299	65	2.9	
地方譲与税	55,532	67,310	11,778	21.2	・揮発油 3,940 ・重量税 10,980 ・森林環境 52,390
利子割交付金	140	100	△ 40	△ 28.6	
配当割交付金	620	650	30	4.8	
株式等譲渡所得割交付金	490	550	60	12.2	
法人事業税交付金	1,421	2,060	639	45.0	
地方消費税交付金	24,530	25,310	780	3.2	
環境性能割交付金 （旧：自動車取得税交付金）	3,732	4,390	658	17.6	
地方特例交付金	1,130	120	△ 1,010	△ 89.4	
地方交付税	1,050,000	1,100,000	50,000	4.8	
普通交付税	870,000	900,000	30,000	3.4	
特別交付税	180,000	200,000	20,000	11.1	
交通安全対策特別交付金	1	1	0	0.0	
分担金及び負担金	6,614	613	△ 6,001	△ 90.7	
使用料及び手数料	141,422	127,537	△ 13,885	△ 9.8	
国庫支出金	73,820	60,891	△ 12,929	△ 17.5	
県支出金	215,997	200,069	△ 15,928	△ 7.4	
財産収入	4,674	4,469	△ 205	△ 4.4	
寄付金	15,296	21,899	6,603	43.2	
繰入金	98,976	89,355	△ 9,621	△ 9.7	・財政調整基金 35,976 ・公共施設等総合管理基金 13,490 ・ヘリポート基金 6,898 ・情報基盤整備基金 16,000 ・村づくり定住促進基金 9,729 ・坂宇場地域振興基金 300 ・奨学基金 6,960 ・特会（国保・後期） 2
繰越金	50,000	50,000	0	0.0	
諸収入	108,023	102,267	△ 5,756	△ 5.3	
村 債	175,000	118,400	△ 56,600	△ 32.3	・臨時財政対策債 6,000 ・過疎対策事業債 66,000 ・辺地対策事業債 46,400
合 計	2,387,000	2,327,000	△ 60,000	△ 2.5	

3. 一般会計（歳出）目的別

（単位：千円，％）

款別	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	前年度対比		備考
			増減額	伸 率	
議 会 費	39,882	40,243	361	0.9	・議員改選時購入消耗品分の増
総 務 費	539,515	507,182	△ 32,333	△ 6.0	・庁舎エレベーター建設工事費の減
民 生 費	309,397	299,171	△ 10,226	△ 3.3	・障害者自立支援給付費の減
衛 生 費	224,920	215,906	△ 9,014	△ 4.0	・新型コロナワクチン接種事業費の減 ・設楽町斎苑運営費負担金の減
労 働 費	13	13	0	0.0	
農 林 水 産 業 費	280,058	304,411	24,353	8.7	・林道測量設計費の増 ・山間地営農等振興事業の増
商 工 費	415,967	357,021	△ 58,946	△ 14.2	・三沢高原キャンプ場整備工事ほか 建設工事費の減
土 木 費	65,845	84,054	18,209	27.7	・橋梁点検診断委託業務費の増
消 防 費	112,350	130,124	17,774	15.8	・デジタル同報無線整備事業費の増 ・消防ポンプ積載車購入費の増
教 育 費	131,564	125,489	△ 6,075	△ 4.6	・村民ホール補修工事費の減
災 害 復 旧 費	3	3	0	0.0	
公 債 費	261,484	257,381	△ 4,103	△ 1.6	・臨時財政対策債償還金の減
諸 支 出 金	2	2	0	0.0	
予 備 費	6,000	6,000	0	0.0	
合 計	2,387,000	2,327,000	△ 60,000	△ 2.5	

4. 一般会計（歳出）性質別

（単位：千円，％）

性 質 別	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額	前年度対比		備考
			増減額	伸 率	
人 件 費	457,999	452,061	△ 5,938	△ 1.3	
物 件 費	569,064	624,344	55,280	9.7	・一般林道測量設計費の増 ・茶臼山高原指定管理料の増 ・デジタル同報無線整備設計の増
維 持 補 修 費	33,916	46,226	12,310	36.3	・免鹿嶋温泉施設修繕の増 ・林道簡易修繕費の増
扶 助 費	68,151	55,323	△ 12,828	△ 18.8	・障害者自立支援給付金の減 ・豊根村身体障害者車両購入・改造助成金の減
補 助 費 等	405,701	448,038	42,337	10.4	・地域おこし協力隊費用の増 ・山間地営農振興事業費の増 ・村議選選挙運動公費負担金の増
普通建設事業費	372,389	226,885	△ 145,504	△ 39.1	・観光施設建設工事費の減 ・本庁舎建設工事費の減 ・農道補修工事費の減
災害復旧事業費	3	3	0	0.0	
失業対策事業費	0	0	0	—	
公 債 費	261,484	257,381	△ 4,103	△ 1.6	・臨時財政対策債元金、利子の減
積 立 金	4,090	4,501	411	10.0	
投資及び出資金	0	38,675	38,675	—	・公営企業会計（簡易水道事業会計）移行で水道事業特別会計の一部の繰出金が出資金へ移るため増
貸 付 金	28,200	27,960	△ 240	△ 0.9	
繰 出 金	180,003	139,603	△ 40,400	△ 22.4	・公営企業会計（簡易水道事業会計）移行で水道事業特別会計の一部の繰出金が出資金へ移るため減
予 備 費	6,000	6,000	0	0.0	
合 計	2,387,000	2,327,000	△ 60,000	△ 2.5	

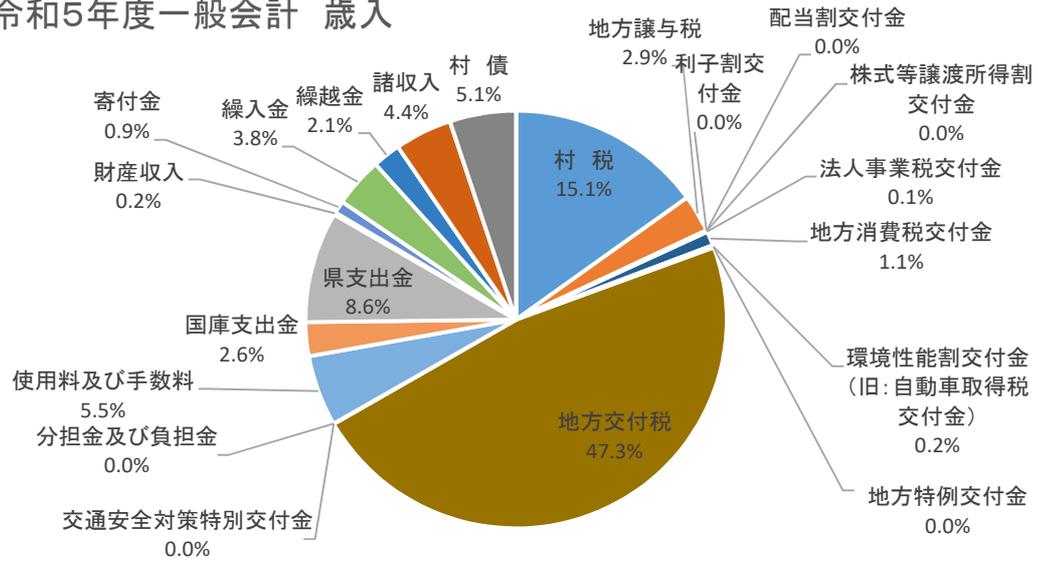
内 容	予算額	構成割合
義務的経費の予算規模に対する割合	764,765	32.9
任意的経費の予算規模に対する割合	1,562,235	67.1
投資的経費【再計】 ※普通建設＋災害復旧＋失業対策	226,888	9.8

※別記

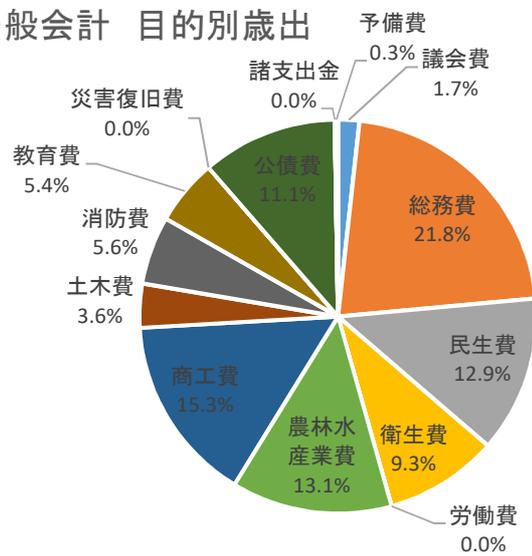
【本村における基金の運用】

今後の災害などに対する将来の備えとして、各基金の規模を維持する事は重要であるため、取り崩しに関しては、収支均衡予算を目指し、必要最小限とします。現在の本村の財政状況では、財政調整基金や各目的基金への積み増しをすることが出来る状況ではありませんが、目的のない安易な積み増しは行わない方針としています。

令和5年度一般会計 歳入



令和5年度一般会計 目的別歳出



令和5年度一般会計 性質別歳出

